

CADPACCREATOR 2D Ver.13.5

CADPAC-CREATOR 2D Ver.13.5 新機能リスト

■ 汎用機能

1. 線スタイルと文字スタイル	2
2. 開く	3
3. 最近開いた図面	4
4. ニュートラルモード	4
5. エクスプローラ拡張	4
6. 付箋	5
7. 図面文字列検索	5
8. 半角全角変換	5
9. SXF 出力	6
10. 文字置換	6
11. システム設定・開く	6
12. システム設定・カーソル	7
13. システム設定・色彩	7
14. ネットワークライセンス	7
15. JIS 機械パーツライアル版	7

■ 機械オプション

1. 部品台帳	8
2. 側面円	9
3. バルーンと部品欄連動	9

Ver.13.5 新機能

CADPAC-CREATOR Ver.13.5 で追加・拡張・変更・削除された機能の概要をまとめます。
機能の詳細は、オンラインヘルプにてご確認ください。(Ver.13.0 からの差分です)
[***/***/**] は、該当のオンラインヘルプです。

汎用機能

1. 線スタイル 文字スタイル

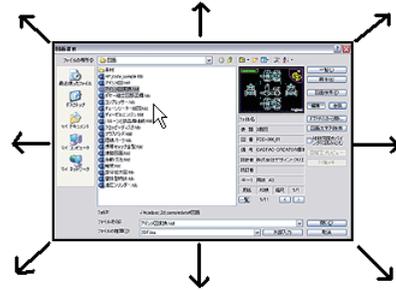
線スタイルと文字スタイルの設定ダイアログを一新しました。
また、CADPAC 起動時のスタイルが指定できるようになりました。
[基本操作 4/ 線スタイル / スタイル設定]
[基本操作 4/ 文字スタイル / 機能と操作]



2. 開く

1. ダイアログボックスサイズを可変化

開くダイアログボックスのサイズを大きくしたり、小さくできるようにしました。[ファイル / 開く]



2. プレビュー欄を拡張

プレビュー欄の下の属性表示欄を拡張して、情報をたくさん表示するようにしました。[ファイル / 開く]



3. 付箋メモ

図面を開く際に、付箋メモを確認できるようになりました。付箋がある図面は、プレビューの右上には、黄色い付箋マーカが表示されます。[付箋メモ] ボタンをクリックすると、付箋メモの内容を確認することができます。

FDD,FDE 図面に付箋が貼られている場合、シートに 1 枚でも付箋があるとマーカ表示されます。

一覧表示すると、各シートごとの付箋ある / なしを確認することができます



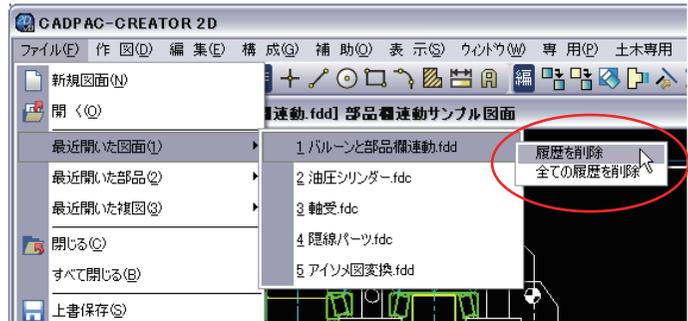
3. 最近開いた図面

履歴のメニュー上でマウス右ボタンをクリックすると、履歴を削除できるポップアップメニューが表示されるようになりました。

- ・履歴を削除 <= フォーカスされている履歴を削除
- ・全ての履歴を削除 <= 全て削除します。OK 確認のダイアログボックスが表示されます。

部品、複図に関しても同様です。

[ファイル / 最近開いた図面]



4. ニュートラルモード

コマンドニュートラル状態の時に、文字や寸法線を単要素で選択した場合、該当コマンドの編集コマンドが起動できるようになりました。

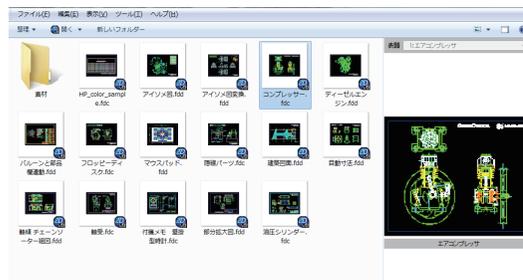
また、その要素が作図されたオブジェクトコマンドも起動できます。

[基本操作 2/ ニュートラルモードのコマンド起動]

5. Windows 7
エクスプローラの
プレビューウィンドウ

Windows7 のエクスプローラのプレビューウィンドウに対応しました。

[基本操作 1/ エクスプローラ拡張]



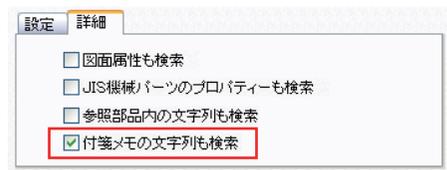
6. 付箋

付箋を作成したとき、ウィンドウのタイトルバーに長方形のマーカーを表示し、付箋が非表示でも付箋があるかどうかを分かるようにしました。
 図面付箋のマーカーは、アクティブウィンドウに黄色いマーカーで表示され、システム付箋は、CADPAC ウィンドウに青色のマーカーで表示されます。
 [基本操作 2/ 付箋]



7. 図面文字列検索

図面文字列検索が付箋メモの文字列に対応しました。詳細タブに「付箋メモの文字列も検索」チェックが追加されています。
 ※図面付箋のみが対象となります。システム付箋は対象となりません。
 [ファイル / 図面文字列検索]



8. 半角全角変換

全角から半角への変換が可能になりました。変換の対象にする文字種を細かに選択することができます。
 [作図 / 文字編集 / 半角全角変換]



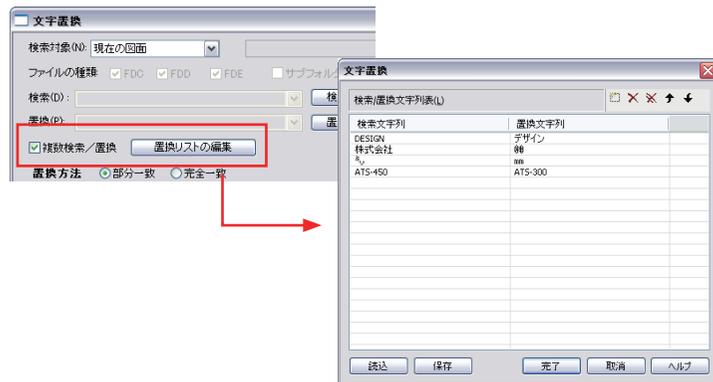
9. SXF 出力

図面上の補助点要素を除外して出力できるようになりました。
 [ファイル / 外部出力 / SXF出力]



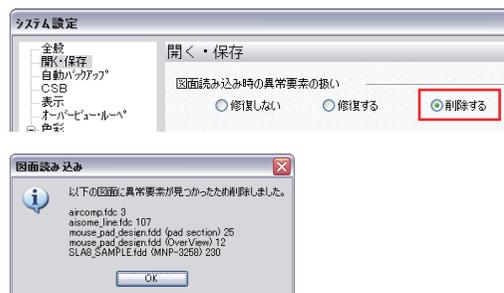
10. 文字置換

複数の文字列の検索および置換を一括で行います。対象とする文字列の登録は「置換リストの編集」から行います。
 [作図 / 文字編集 / 文字置換]



11. システム設定・開く

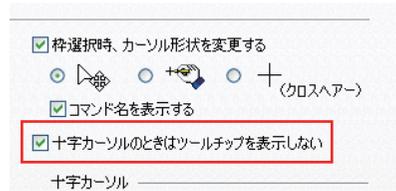
「図面読み込み時の異常要素の扱い」に「削除する」が追加されました。
 [補助 / システム設定 / 開く・保存]



12. システム設定・カーソル

十字カーソル時のツールチップ表示を非表示に設定できるようになりました。

[補助 / システム設定 / カーソル]



13. システム設定・色彩

ハッチングや面積などで検出された領域のハイライト色を指定できるようになりました。[補助 / システム設定 / 色彩]



14. ネットワークライセンス

ネットワークライセンスサーバのサービスプログラムが 64bit で動作するようになりました。[ネットワークライセンス / ネットワークライセンス]

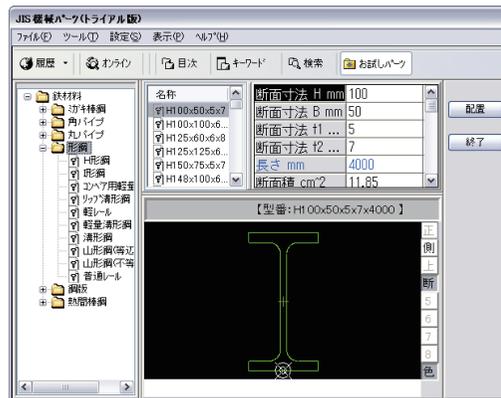
15. JIS 機械パーツトライアル版

JIS 機械パーツトライアル版は、機械設計に抜群の威力を発揮する「JIS 機械パーツ」の良さを、まだ使われてないユーザー様に体感していただくためのトライアル版です。

鉄材料系の部品をお試しで使うことができるようにしてあります。またインターネットに接続されている場合、60万点の全部品を閲覧することができます。(配置はできません)

ぜひご利用いただき JIS 機械パーツの優れた機能、利便性を体感してください。製品版 JIS 機械パーツをご利用の場合、トライアル版はメニューに表示されません。

[オプション / JIS 機械パーツトライアル版 / JIS 機械パーツトライアル版]



機械オプション

1. 部品台帳

1. 手入力（確定データ）の内容を表形式で自動作図できるようにになりました。ねじ系登録編集画面に[表作成]ボタンが追加されています。

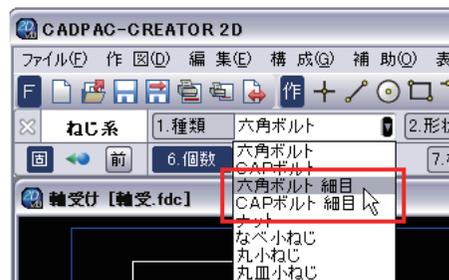
[オプション / 機械 / 部品台帳 / ねじ系登録]



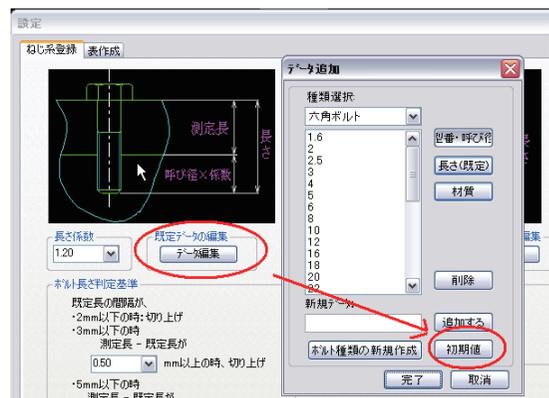
2. 測定長から、ナット付きボルトの規格長を算出する際、これまでは、固定値を余長としていましたが、本バージョンより、ボルトのピッチ × n (係数) 倍に変更となりました。

[オプション / 機械 / 部品台帳 / ねじ系登録]

3. 部品台帳のねじ系登録に、「六角ボルト 細目」と「CAP ボルト 細目」が追加されました。



更新セットアップの場合は、設定 - 既定データの編集をクリックし、初期値ボタンをクリックすると、「六角ボルト 細目」と「CAP ボルト 細目」がメニューに追加されます。データを編集している場合は、初期値に戻りますので、再度編集をする必要があります。



2. 側面円

「穴作図」、「タップ」、「ドリル穴」、「深ざぐり」、「皿ざぐり」の穴種類と呼び径を取得し、側面図に穴またはねじ穴の上面または下面を作図する[3. 穴作成]が追加されました。上面、下面の切り替えは[A. 上面]、[B. 下面]で行います。

※側面円コマンドは標準機能ですが、[4. 穴取得]を使用するにはシステムに機械オプションをインストールする必要があります。

[作図 / 曲線 / 側面円]



3. バルーンと部品欄連動

項目入力ダイアログボックスの文字入力フィールドで短文登録ダイアログから文字入力できるようになりました。項目名コンボボックスの[▼]ボタンをマウス右クリックすることで開くことができます。

[作図 / 文字記入 / バルーンと部品欄連動]

